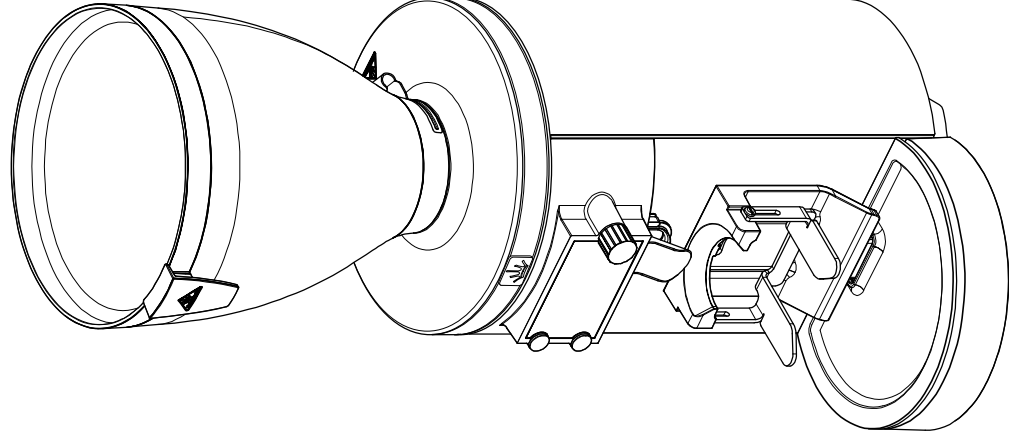


コーヒーグラインダー E80W Gbs

取扱説明書



目 次

● 安全上の注意事項	1～2
● 各部の名称	3
● 操作方法	4～6
準備	4
操作方法	5
ディスプレイ操作と表記	5
グラインド時間・重量の設定	6
メッシュ調整	6
● プログラム	7～14
● 清掃	15～16
毎日の洗浄	15
定期清掃	16
● 故障診断	17
● 仕様	18

このたびは MAHLKÖNIG E80W Gbs コーヒーグラインダーをお求めいただき、まことにありがとうございます。ご使用になる前に、この説明書をよくお読みいただき、十分にご理解いただいたうえで正しく操作してください。

この説明書は、必要な時にいつでもお読みいただけるようわかり易い場所に大切に保管してください。

品質向上のため予告なしに変更されることがありますのでご了承ください。

安全上の注意事項

ご使用になる前にこの安全上の注意をよくお読みになり、正しくお使いください。
表示内容は次の通りです。



警告

守られないと、重大な人身事故や死亡事故につながる可能性のある事柄。



注意

守られないと、人に傷害を与えたり物損事故につながる可能性のある事柄。

これらの警告・注意事項をよくお読みいただき、必ず守ってください。



警告

据付工事はお買い上げ店または専門業者に依頼してください。

アース線は接地施工であるアース端子又はアース専用コンセントに接続してください。

電源は、延長コード、分岐コンセントの使用やタコ足配線はしないでください。

本体に供給する電源の工事を行う場合には電気設備工事の専門技術者が行い電源の容量が不足したり設備工事に不備がないようにしてください。

電源コードを抜くときは電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。感電やショートして、発火することがあります。

電源プラグは、ほこりが付着していないか定期的に確認し、根元まで確実に差し込んでください。

Y型取付機器の電源コードが破損した場合、コードの交換は危険を防止するために、製造業者もしくは、その代理店又は同等の有資格者に連絡をして実施してください。

電源コードは傷ついたり、重いものを乗せたり、加工・束ねて使用しないでください。

電源コードが破損した場合、コードの交換は危険を防止するために、製造業者若しくはその代理店又は同等の有資格者によって行わなければならないなりません。

電源は、漏電ブレーカーを施した専用コンセントを使用してください。

火花、白煙が発生しコード内部断線の恐れがある場合、使用を続けると、火災の危険性があります。

機械に水をかけないでください。漏電する恐れがあります。

水のかかりやすい場所や、湿気の多い場所には設置しないでください。

濡れた手で機械・コード・プラグに触れないでください。感電の恐れがあります。

吸・排気口などの隙間にもものを入れたり、手を近づけないでください。

小さなお子様や、不慣れな方が機械に触れない様ご注意ください。

機械に異常を感じたら直ちに運転を中止し販売店へ連絡のうえ指示に従ってください。

機械の分解・改造は絶対にしないでください。

修理作業は、専門の修理技術者以外に行わないでください。

廃棄する場合は専門業者か、お買い上げ店に依頼してください。

病院内や医療用電気機器のある場所で使用しないでください。

本製品の誤作動により重大な影響を及ぼす恐れのある電子機器の近くで使用しないでください。

安全上の注意事項

これらの警告・注意事項をよくお読みいただき、必ず守ってください。

注 意

この機械は、本来の目的以外に使用しないでください。

この機械は、コーヒー豆粉砕以外に使用しないでください。

振動の多い場所や、不安定な場所には設置しないでください。

設置面は水平を保ち、傾斜がないように設置してください。

本機器は、取扱説明書を受け、内容を理解した要員が監視できる場所に設置してください。

操作も含めて、訓練を受けた要員が監視できる環境下で使用してください。

電源は設置場所から1.5m以内で電源コードに余裕が出る場所に準備してください。

屋外や、これに準ずる場所には設置、使用しないでください。

使用环境温度は5℃～35℃の範囲内としてください。

本機の内部が氷結した状態で使用を続けると、故障や感電の原因となるおそれがあります。

高熱が発生する機器の周辺や、直射日光のあたる場所、あるいは凍結の恐れのある場所では使用しないでください。

可燃性のスプレーを近くで使用したり、可燃物を置かないでください。

電源コードや電源プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。

機器の周辺は、およそ10cm以上の空間をあけて設置、使用してください。

設置場所の周囲は、水やコーヒーがこぼれてもよい場所を選んでください。

スイッチの操作は必ず指先で行ってください。硬い物で操作すると故障の原因になります。

本機の上に物を置かないでください。

製品にもたれたり、乗ったりしないでください。

本製品は国内使用専用機器の為、交流 100V以外の電圧では使用しないでください。

運転中、可動部に手を入れないでください。

運転中、ホッパー内に手を入れないでください。

コーヒー豆を入れずに連続した空回しをしないでください。定格時間内でご使用ください。

グラインドカッター刃は鋭利なので直接手で触れないでください。

他製品の部品や付属品を組み合わせて使わないでください。

運転中、吸気口、排気口、通気口に触らないでください。

清掃・点検時は、必ず電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてから行ってください。

高圧洗浄機等による部品洗浄は行わないでください。

マシンを使用する際は必ずマニュアルに従って定期的にクリーニングを行ってください。

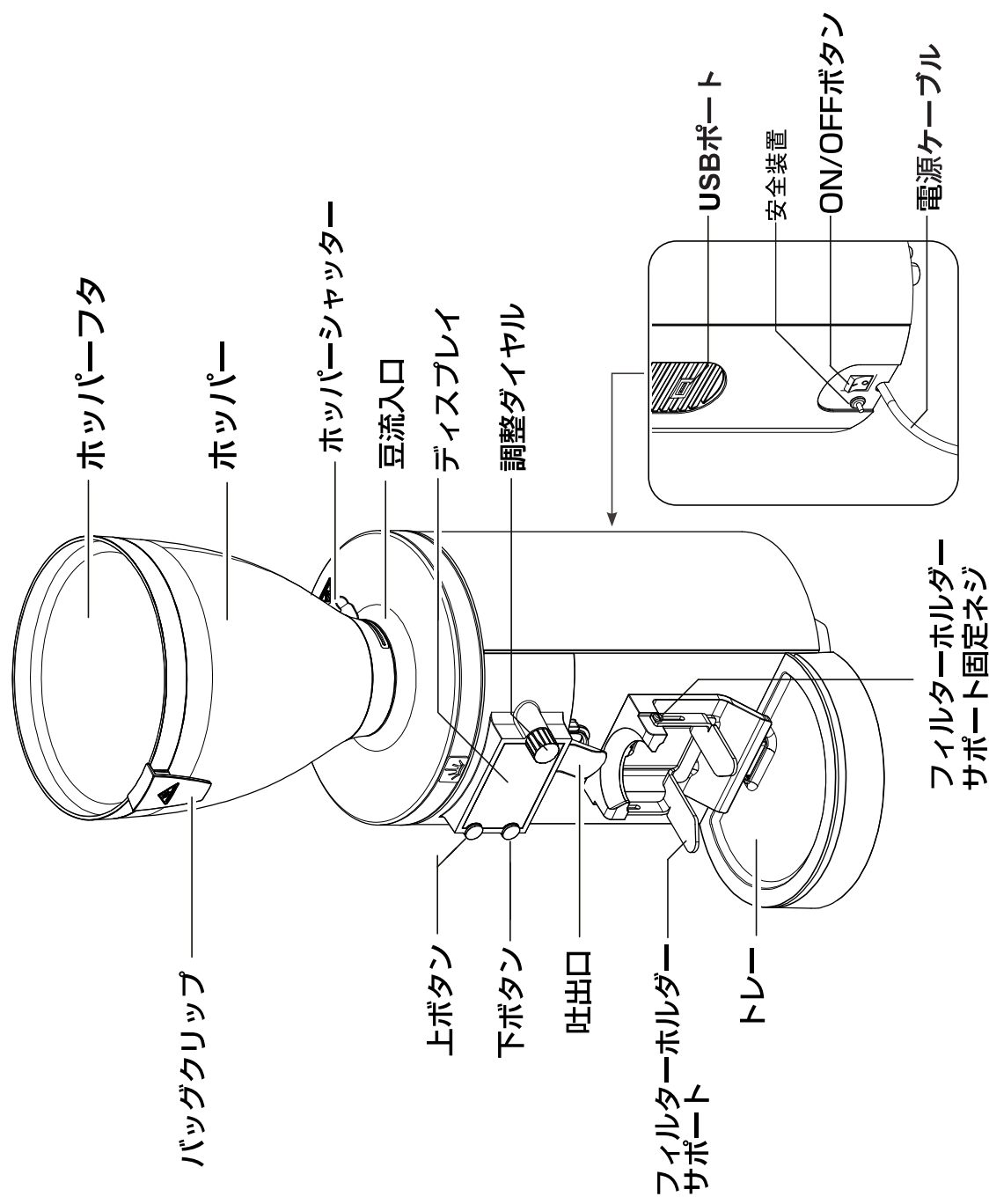
コーヒー粉の排出口に詰まりがないか始業時に点検を行ってください。

フィルターや通気口は必ず定期点検し汚れている時はコンセントを抜きクリーニングしてください。

漏電遮断器は月に1回動作確認してください。

営業終了後など長時間作業者がいない場合は、電源プラグを抜いてください。

各部の名称



■付属品

Y型変換アダプタ



⚠️ ご注意 電源コードをY型変換アダプタに変更した時は、必ずアース線をご接続してご使用ください。

本製品は、日本国内でコーヒー豆を使用した動作確認を実施しております。十分に清掃を行ったうえで出荷しておりますが、内部に微量のコーヒー粉が残っている場合があります。あらかじめご了承ください。

操作方法

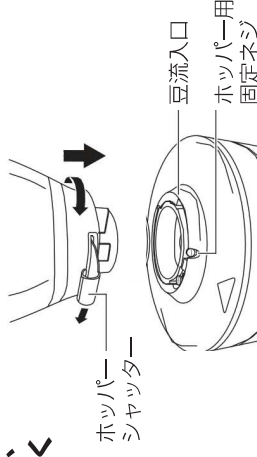
準備

■ホッパーの取り付け

※マイナスドライバーはお客様ご自身にてご用意ください。

1 ホッパーを豆流入口の所定のくぼみにしっかりとはまるように配置してください。

2 ホッパーを豆流入口に軽く押し、時計回りに回転させて固定させてください。



3 マイナスドライバーを使用してホッパー用固定ネジを時計回りに回して締め付けます。

4 ホッパーシャッターを引いて開いてください。

※グラインダーはホッパーが取り付けられていないと、エラー表示します。

■フィルターサポートと吐出口の調整

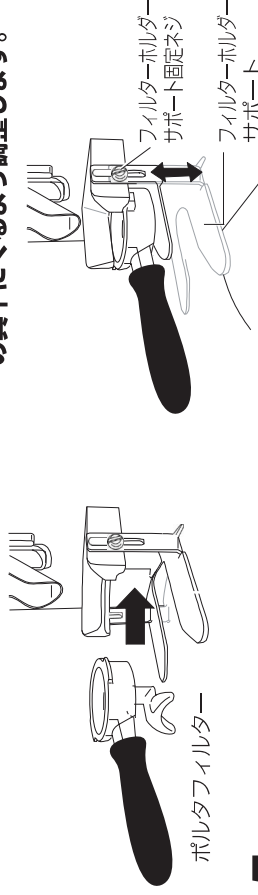
※マイナスドライバー、ポルタフィルター、ポルタフィルターはお客様ご自身にてご用意ください。

1 マイナスドライバーを使用して左右のフィルターホルダーサポート固定ネジを反時計回りに回し緩めます。

ポルタフィルターが下がるまで下におろします。

2 ポルタフィルターをセットしてください。

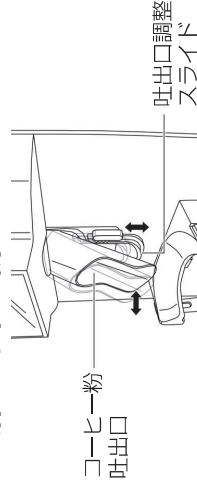
※電源OFFの状態です。



4 **3**の状態です。フィルターホルダーサポート固定ネジを時計回りに回して固定します。

ポルタフィルターをセットし、手を離しても固定される状態に調整します。

5 吐出口調整スライドを上下にスライドさせ、コーヒー粉が吐出口の真ん中に落ちる位置に調整します。



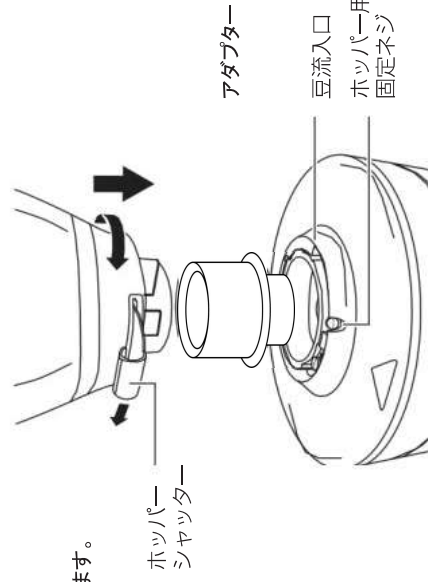
■アダプターの取り付け

※マイナスドライバーはお客様ご自身にてご用意ください。

豆の焙煎度やホッパー内の残量によって、ホッパー内で豆の飛び散り具合が異なります。豆のグラインド部への落ちる速度を落として豆の飛び散りを抑制し、重量測定を安定化させます。アダプターを使用しない場合でも、豆を挽くことは可能です。

1 ホッパーを外し、豆流入口にアダプターの細い方を下にしてアダプターを乗せてください。

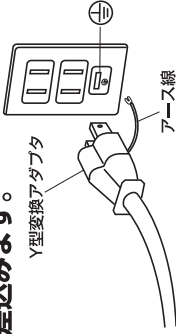
2 ホッパーの取り付けをしてください。



操作方法

操作方法

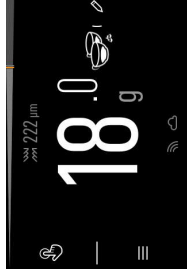
1 プラグをコンセントに差込みます。



電源コードをY型変換アダプタに変更した時は、必ずアース線をご注意 接続してください。

2 ディスプレイに待機画面が表示されたら準備完了です。

調整ダイヤルを回転させて、レシピを選択してください。



3 ホッパーにコーヒー豆を入れます。

※コーヒー豆を入れたら必ずフタをしっかりと取り付けてください。

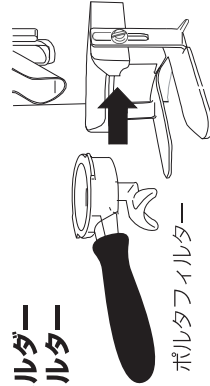


運転時は必ずホッパーの蓋を閉め、ホッパー内に手や指を入れないでください。

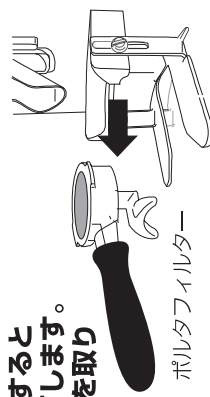


運転中は、絶対に吐出口に指を入れないでください。回転する刃に触れ、けがをするおそれがあります。

4 フィルターホルダーにポルタフィルターをセットしてください。



5 グラインドが終了するとLEDが緑色に点灯します。ポルタフィルターを取り外してください。



ディスプレイ操作と表記

- ・一定時間操作がない場合、画面は消灯します。
- ・いずれかのボタンを押すと、画面が点灯します。

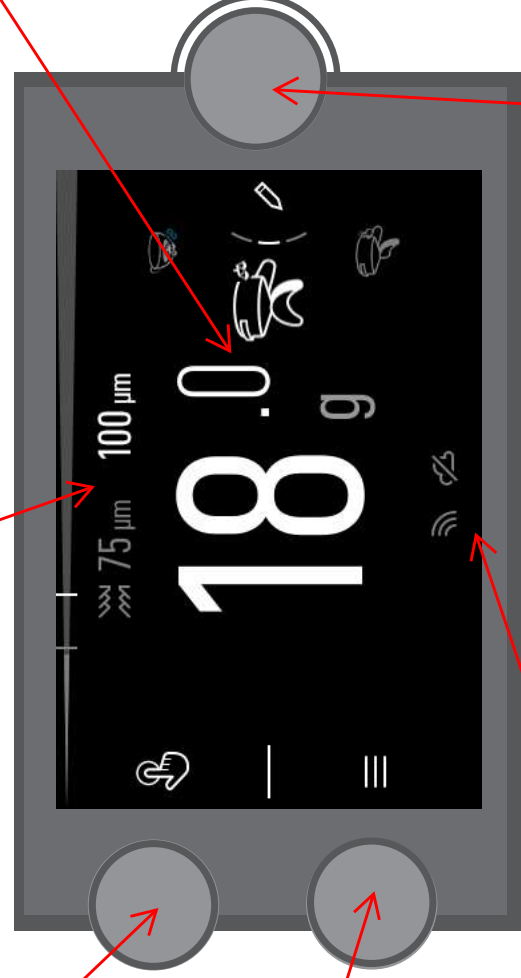
※本マニュアルの画面や表記は一例です。バージョンや設定によって表示内容が異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

ページ
短押し：設定時間パーページ
長押し：押している間パーページ
※長押しはメニューの変更可も可能です。
(6ページ参照)

DD値：刃先間距離 (Disk Distance)
灰色表示：現在値
白色表示：設定レシピ値 ※設定によって表記有無を選択出来ます。

白色表示：レシピ情報

プログラムメニュー



Wi-Fiとクラウドの接続状況
※未設定の場合表記されません。

回転：レシピ切替
ダブルクリック：時間・重量設定 (6ページ参照)
クリック：メニュー設定 (6ページ参照)



アルコールや溶剤で拭かないでください。
故障や変色の原因になります。
※手入れの際は、水で濡らせて固く絞ったふきんで拭いてください。
ご注意

操作方法

グラインド時間・重量の設定

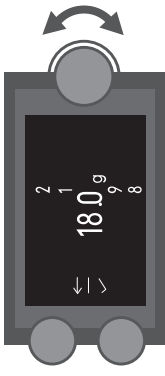
- 1** 調整ダイヤルを回転させて変更したいレシピを選択してください。



- 2** 調整ダイヤルを2回押してください。設定画面に切り替わります。



- 3** 調整ダイヤルを回転させて、希望のグラインド時間・重量を設定してください。



- 4** 調整ダイヤルを1度押すと設定したグラインド時間・重量が記録されます。上ボタンもしくは下ボタンを押すと設定が廃棄されます。



※本マニュアルの画面や表記は一例です。
バージョンや設定によって表示内容が異なる場合があります。

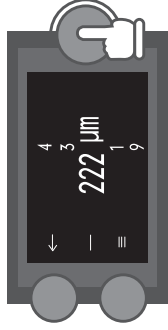
メッシュの調整

- !** メッシュを細かくする場合は、グラインダーを動作させながら調整してください。
刃の間に豆がある状態でメッシュを過度に細かくし、負荷が発生する場合は保護機能によりエラーを表示して動作を停止します。

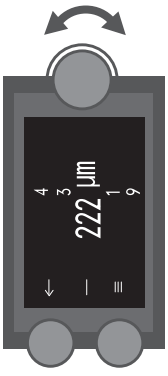
- 1** 調整ダイヤルを回転させて変更したいレシピを選択してください。



- 2** 調整ダイヤルを押してください。設定画面に切り替わります。



- 3** 調整ダイヤルを回転させて、希望のメッシュを設定してください。



- 4** 調整ダイヤルを1度押すと設定が一時的に記録されます。
下ボタンを1度押すとレシピ保存の選択が表示され、保存した場合はレシピを上書きされます。上ボタンを押すと設定が破棄されます。

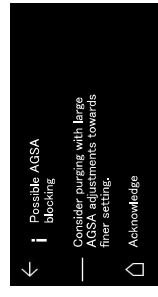
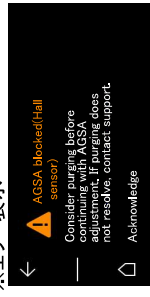
メッシュを大きく細かくする場合、保護機能によりエラー表示の場合



上ボタンを長押しするとグラインダーを動作させながら調整が出来ます。
上ボタンを押しながら調整ダイヤルを回転させて、希望のメッシュを設定してください。
上ボタンを離すと止まります。

※適宜ホッパーシャッターを開閉してください。
ホッパーシャッターを開いたまま動作すると、メッシュを確認出来ませんが豆をグラインドします。

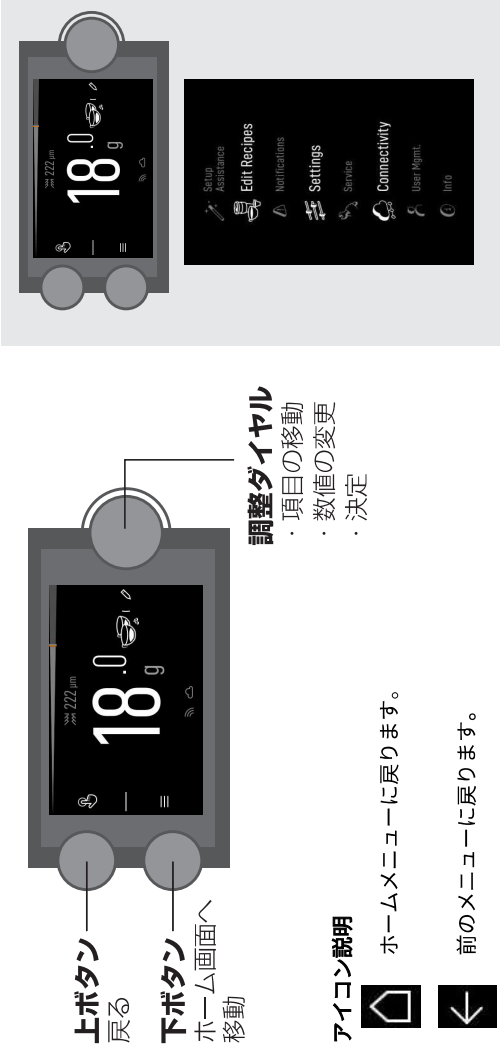
※エラー表示



※本マニュアルの画面や表記は一例です。
バージョンや設定によって表示内容が異なる場合があります。
あらかじめご了承ください。

プログラム

※プログラム設定は、一定時間操作しないと、設定/変更がキャンセルされ、待機画面に戻ります。



調整ダイヤル

- ・項目の移動
- ・数値の変更
- ・決定

アイコン説明

ホームメニューに戻ります。

前のメニューに戻ります。

次の数字または文字を選択します。

調整ダイヤルを回転させ項目を選択します。

設定の有効化（緑色：有効）

- 1 グラインダーの電源を入れます。
- 2 ディスプレイに待機画面が表示されたら、グラインダーは運転準備完了です。
- 3 下ボタン押してプログラムメニューを開きます。
 - Setup Assistance（設定アシスト）
 - Edit Recipes（レシピ設定）
 - Alerts&Notifications（エラーと通知）
 - Setting（設定）※
 - Service（サービス）
 - Connectivity（接続）※
 - User Mgmt.（ユーザー管理）
 - Info（情報）※設定にはPASSが必要な項目です。

※本マニュアルの画面や表記は一例です。
バクションや設定によって表示内容が異なる場合があります。
あらかじめご了承ください。

・ User Mgmt. ユーザー管理

権限	Pass	説明
Barista	-	研削作業のみに制限されたアクセス、抜き具合以外の変更はできません。
Owner	1924	サービスメニューを除くすべてのメニューにアクセスできます。 PASSが必要な項目を変更する際は、変更前の設定を記録し、内容を十分に理解したうえで操作してください。
Service	****	サービスメニューへアクセスできます。 (メンテナンスエンジニアのみ)

調整ダイヤルを使用しPASSを入力してください。



下ボタンを使用し切替てください。

- 大文字キーボードを開く
- 特殊文字キーボードを開く
- 小文字キーボードを開く
- 数字キーボードを開く
- 記号キーボードを開く

プログラム

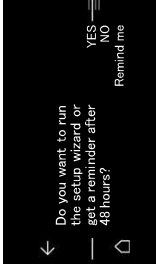
• Setup Assistance 設定アシスト



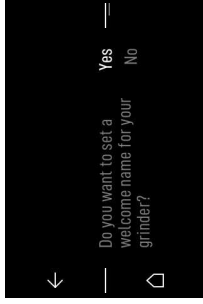
Startup Wizard, Wi-Fi & Cloud Setup, Assisted Dial-in の順に設定を行います。各設定が完了すると、自動的に次の設定画面へ移行しますので、画面の案内に従って設定を進めてください。

- **Startup Wizard**
グラインダーの主要な設定をサポートします。
- **Wi-Fi & Cloud Setup**
Wi-Fiとクラウド設定をサポートします。
- **Assisted Dial-in**
メニューにレシピを挿入するのをサポートします。

※Setupが完了していないとリマインド表示されます。



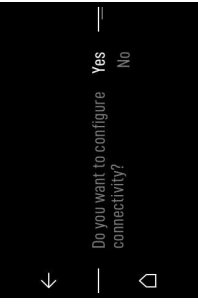
•Startup Wizard



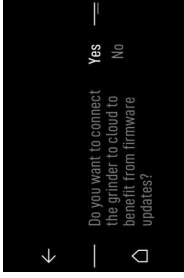
- 起動時の名称作成
※表記の關係で約12文字以下を推奨



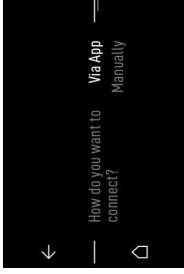
•Wi-Fi&Cloud Setup



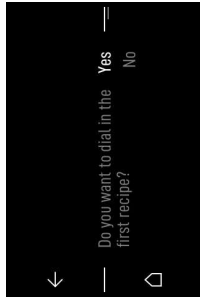
- クラウド接続の有無



- Wi-Fi接続



•Assisted Daial-in

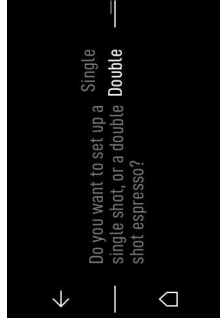


画面の案内に従ってコーヒーの抽出条件を調整し、目標とするレシピを作成するための支援機能です。
※使用するエスプレッソマシンやコーヒー豆によって抽出結果が異なるため、必要に応じて手動で調整してください。

1. 焙煎度の選択



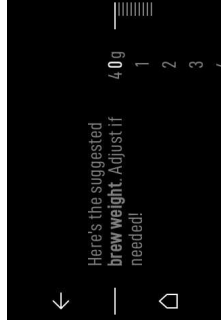
2. ショットの選択



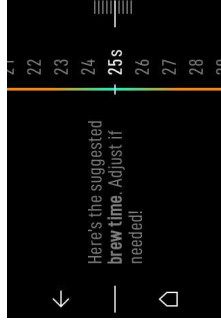
3. 粉量の選択



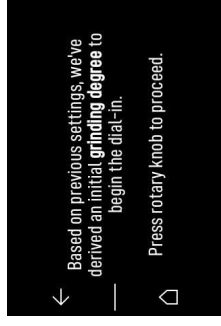
4. 抽出量の選択



5. 抽出秒数の選択



6. ダイヤルを押し、メニューの自動調整を開始

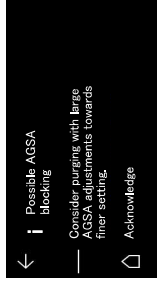
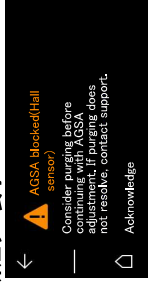


※保護機能によりエラー表示の場合

上ボタンを長押しし、グラインダーを動作させながらメニューを細かくして実行してください。



※エラー表示

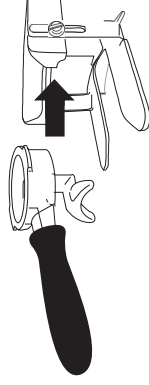
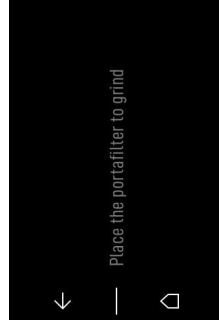


※本マニュアルの画面や表記は一例です。
バージョンや設定によって表示内容が異なる場合があります。
あらかじめご了承ください。

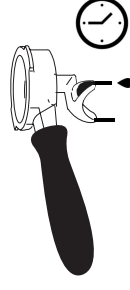
プログラム

•Assisted Dial-in

7. ポルタフィルターをセット

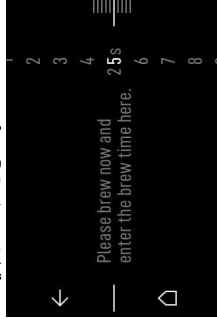


8. エスプレッソマシンで抽出
※抽出時は秒数を確認してください。

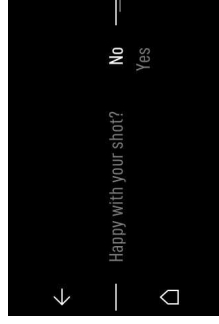


9. 抽出秒数の入力

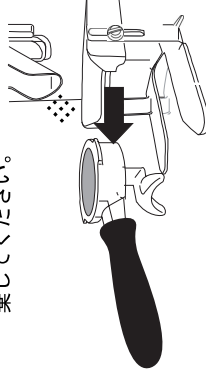
※抽出が出来なかった場合メニューが細かくなりすぎた場合があります。最大秒数を選択してください。



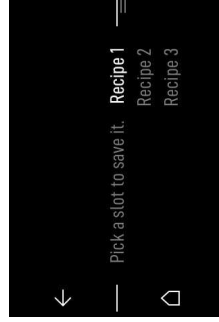
10. 完了選択 理想の抽出の場合はYESを選択 調整が必要な場合はNOを選択



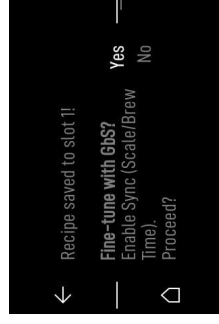
NOの場合、メニューを再補正します。7に戻ります。
※グラインダー内部に前回設定時の粉が残っています。フィルターを交換する前にポルタフィルターを取り外し粉を数回分廃棄してください。



11. レシピの保存先を選択

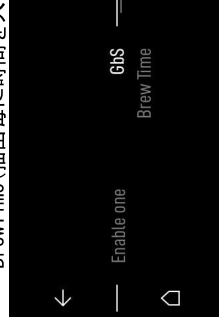


12. 微調整の選択



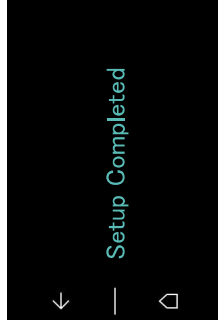
13. 微調整の方法選択

GbS (同期システム使用時のみ表示)
BrewTime (抽出毎に時間を入力)

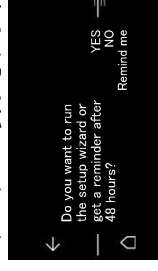


セットアップ完了

※Startup Wizard、Wi-Fi & Cloud Setup、Assisted Dial-in
すべてNoの選択でも完了致します。



※Setupが完了していないと
リマインド表示されます。



プログラム

・ Edit Recipes レシピ設定

※出荷時には、レシピはデフォルト値が設定されています

調整ダイヤルを回して設定したい項目を選択して調整ダイヤルを押してください。

Time or Weight or Manual

グラインドを自動（秒数設定）または手動するかを設定します。

Time based : 秒数設定

Weight based : 重量設定

Manual : 手動

グラインド量を設定します。

アイコンの変更

シヨットの名称によって選択可能なアイコンが変わります。

PF Allocation

Portafilter Detection Modeで使用するポルタフィルターを選択します。

Disc Distance

メッジユの基準値を設定します。

※AGSA設定がONの場合基準に挽目が変わります。

Enable GbS

※GbS機能を有効にします。

Brew Time Input

抽出後時間入力し挽き目の自動調整を有効にします。

Brew Weight

※GbS機能での重量を設定します。

GbS start DD

※GbS機能でのメッジユの基準値を設定します。

Show Recipe

レシピの表示を選択します。

※AGSA機能について

本製品はAGSA (Automatic Grind Size Adjustment) 機能を搭載しております。挽き目を自動調整する機能です。なおAGSAによる調整の結果、挽き目が過度に細くなり、負荷が発生する場合は保護機能によりエラーを表示して動作を停止します。

※GbS機能について

本製品はGbS (Grind-by-Syncエクスプレッスマジンの同期システム) 機能を搭載しております。本製品の無線機能は日本国内の技術基準適合認証(技適)を取得しています。ただし、接続先機器の無線認証状況および仕様の確認を行っておりません。日本国内における接続設定・通信動作に関するサポートは行っておりません。あらかじめご了承ください。

・ Alerts & Notifications エラーと通知

←

ALERTS & NOTIFICATIONS

i No active alerts

Historic Alerts

>

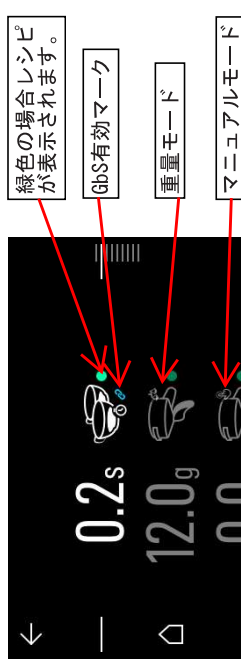
□

- ・現在のエラーが表示されます。
- ・過去のエラーを確認出来ます。最新のものから古いものと順に確認出来ます。

アイコンの種類

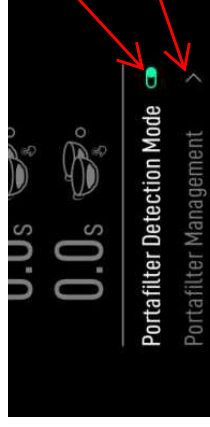


レシピ一覧画面



Portafilter Detection Mode

ポルタフィルターホルダーの重量を検知し、設定されたレシピでグラインドを開始します。6種類の重量でポルタフィルターを登録可能です。

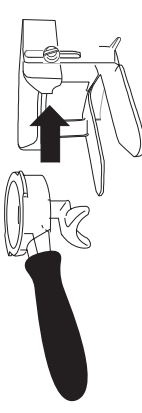


有効無効の設定
※有効の場合、レシピの一番下にモードが追加されます。
ポルタフィルター登録します。

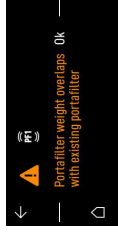


1 Add Portafilter 選択します。

2 フィルターホルダーにポルタフィルターをセットし登録します。



※同一重量の場合、エラー表示になり登録出来ません。



※本マニュアルの画面や表記は一例です。バージョンや設定によって表示内容が異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

- ・Setting 設定 ※PASSが必要です。

GENERAL SETTINGS	
🗨 Language	English
Welcome Name	
📅 Date	09.04.2026
🕒 Time Display Format	24 H
🕒 Time	12:10:57
🌐 Timezone	UTC / UTC
🔑 Name	HemroNg2-27F678
GRINDING SETTINGS	
Disable Edit Recipe for Barista	🔊
Break Function	🔊
Break During Shot (Time-based mode only)	1.0s
Dose Timeout	1.0s
Adjust grind time if DD is adjusted	🔊
Manual Grind Display	Time
GBS SETTINGS	
GbS Brew Time Tolerance	High
GBW SETTINGS	
Show Actual Weight Only for Weight-Based	🟢
CUSTOMIZATION	
Display Brightness	High
🔊 Temperature Show on Screen	🔊
Permanent LED Lighting	🔊
Standby Mode	>
AGSA MOTOR SETTINGS	
Auto Adjust to Recipe DD	🟢
Drive to Recipe DD on Startup	🔊
AGSA Blockage Warning Threshold	50µm
Show Recipe DD	🔊

一般設定

- ・言語設定
- ・起動時名前
- ・日付設定
- ・時刻表示形式
- ・時間設定
- ・タイムゾーン
- ・グライNDER名称

グラインド設定

- ・Disable Edit Recipe for Barista
パリスタによるレシピ編集を有効/無効設定
- ・Break Function
ブレーク機能を有効/無効設定 (タイムモードのみ)
※ブレーク機能:ポルターフィルターを動かした時に時間を保持します。
- ・Break During shot (time-based mode only)
ブレーク時間の設定
- ・Does Timeout
グラインド終了後、次のグラインド開始までの時間変更
- ・Adjust grind time if DD is adjusted
メッシュ調整時、時間の自動変更を有効/無効設定 (タイムモードのみ)
- ・Manual Grind Display
マニュアルモードで時間/重量の表記切替

GbS設定

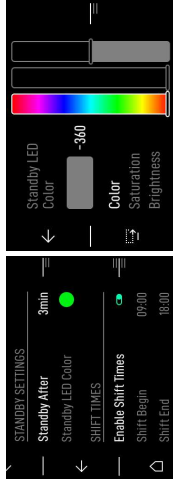
- ・GbSBrew Time Tolerance
GbS機能使用時、範囲内であれば、サイクルは正常とみなされます。

重量設定

- ・Show Actual weight Only for Weight Based
吐出量を実測値/設定値の表記切替 (重量モードのみ)

カスタマイズ

- ・Display Brightness
明るさの変更
- ・Temperature Show on Screen
マシン内部温度のディスプレイ表示有効/無効設定
- ・Permanent LED Lighting
吐出口部LEDを常にON/OFF
- ・Standby Mode



- ・無操作で画面オフ時間変更
- ・吐出口部のLED色と明るさ変更
- ・シフトタイムの設定
※画面オフにならない時間を設定出来ます。
設定するとディスプレイの寿命が短くなり
ディスプレイの保証対象外になります。

AGSAモータ設定 (メッシュ調整モータ)

- ・Auto Adjust to Recipe DD
レシピ変更時のメッシュ運動 有効/無効設定
- ・Drive to Recipe DD on Startup
起動時レシピピ元メッシュに変更の有効/無効設定
- ・AGSA Blockage Warning 50µm threshold
メッシュ調整時のアラーム基準値変更 (50µm ~ 100µm)
- ・Show Recipe DD
レシピのメッシュ表示 有効/無効設定
※5µm以内の変更は設定されたレシピの表示はされません。

※本マニュアルの画面や表記は一例です。
バージョンや設定によって表示内容が異なる場合があります。
あらかじめご了承ください。

プログラム

- ・Service サービス ※一部機能PASSが必要です。
重量検知部

LOAD CELL	
Use custom weight	☺ >
Calibrate	>
Calibration Reminder	Monthly
Gbw Resolution	Low
Disable Load Cell	☺ >
GRINDSIZE ADJUSTMENT	
Calibrate Disc Distance	>
DD lower Limit	5μm
RESET	>
Factory Reset	>
Reset Disc Usage	>
SYSTEM DIAGNOSIS	
System Diagnosis	>

- ・Use custom weight
カリブレーション時カスタム重量の有効/無効
※無効の場合1000gでカリブレーションを実施します。
※有効の場合400g～1100gの基準物の重量を入力してください。

- ・Calibrate
カリブレーション実施
※下段の重量検知カリブレーション方法を参照してください。

- ・Calibration Reminder
カリブレーション実施のリマインド

- ・GbW Resolution
重量部の感度(Low/Medium/High)切替
※設置台等が不安定な環境下の場合、Lowへ切替を推奨致します。感度が高い設定ですとポルターフィルターをセットした際、重量測定が安定せずグラインド開始が出来ない場合があります。

メッシュ調整

- ・Calibrate Disc Distance
カリブレーション実施
※下段のメッシュ調整カリブレーション方法を参照してください。

- ・DD Lower Limit
メッシュの最小値変更

リセット

- ・Factory Reset
工場出荷リセット

システム診断

- ・システム診断の実行

重量検知カリブレーション方法

※ここではカスタム重量を有効設定にしてポルターフィルターを基準物とし説明します。

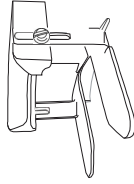
事前準備

Use custom weightを有効にしてポルターフィルターの重量を入力してください。ポルターフィルターの重量を測定する際は精度の高い計量器で測定してください。

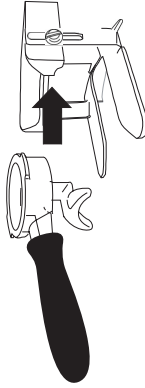
- 1 User Mgmt.にてログイン後、Serviceメニューに入り、LOAD CELLのCalibrateを選択してください。



- 2 フィルターホルダーサポートを押し込んで何も載せない状態で調整ダイヤルを押しってください。



- 3 カリブレーション用の重量をフィルターホルダーサポート部に載せてください。
※ここではカスタム重量を有効設定にしてポルターフィルターを基準物とし説明します。



- 4 正しく実行されるとCalibration completeの表示されます。



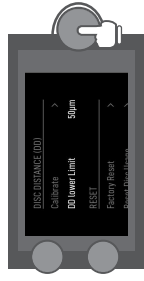
校正中は適切に重量が測定出来るようマシンに接触しないように注意してください。

メッシュ調整カリブレーション方法

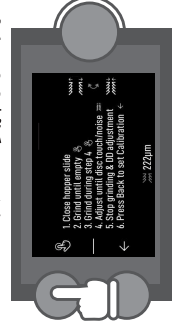


- ・校正時調整ダイヤルは、ゆっくり回して調整してください。
- ・刃同士が接触した状態で、長時間運転しないでください。
- ・接触した状態からさらに調整ダイヤルを回すと、故障の原因となります。

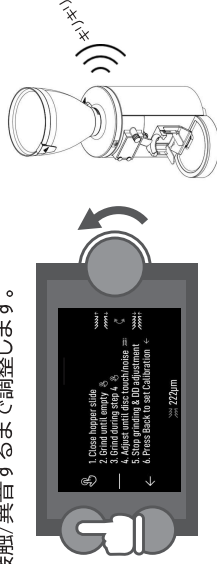
- 1 User Mgmt.にてログイン後、Serviceメニューに入り、DISC DISTANCE(DD)のCalibrateを選択してください。



- 2 ホッパーシャッターを閉じ、粉が出なくなるまで上ボタンを長押しします。



- 3 上ボタンを押しながら調整ダイヤルでメッシュを細かくしていきます。刃と刃が接触/異音するまで調整します。



- 4 接触/異音した直前のところで停止し、下ボタンでカリブレーションを設定し下ボタンを押して、YESで保存してください。



※本マニュアルの画面や表記は一例です。バージョンや設定によって表示内容が異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

プログラム

- ・Connectivity 接続 ※PASSが必要です。

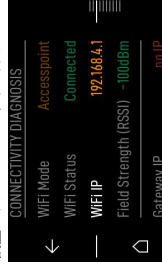


接続

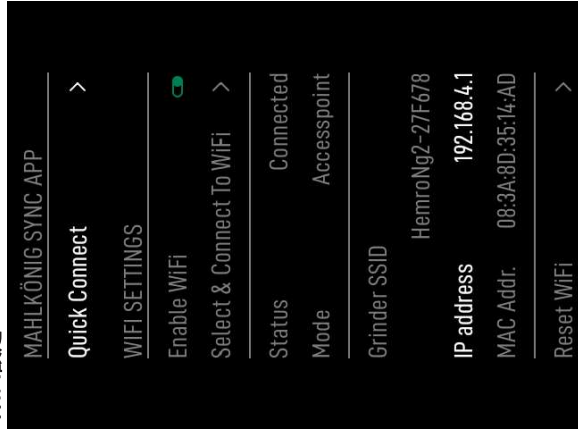
- ・WiFiセットアップ ※WiFiセットアップ方法参照
- ・WiFi設定 ※WiFi設定参照
- ・クラウド設定
(クラウドの接続が有効化されます。有効化するとアイコンがホーム画面に表示されます。接続が出来ない場合アラートを表示します。新しいフォームウェアのアップデートをダウンロードします。)
- ・マシン接続
(現時点で日本国内ではマシン接続機能(GbS機能)をご使用いただけません。)

接続診断

診断: 診断ページには、グラインダーからクラウドまでのステータスチェーン(上から下)が表示されます。エラーは赤色で表示され、その箇所に問題があることを示します。オレンジ色のテキストは、表示されている値の原因となっている可能性のある設定を示します。調整ダイヤルをクリックすると、トラブルシューティングの提案が表示されます。



WiFi設定



アプリ

- ・クイック接続
Mahlokniigが提供するアプリに接続出来ます。WiFi接続完了後接続用のQRコードが表示されます。

Wi-Fiセッティング

- ・WiFi有効/無効設定
- ・WiFiの選択
利用可能なWiFiのスクリーンを開始します。
- ・WiFi接続状況
- ・WiFi情報

WiFiセットアップ方法

事前準備

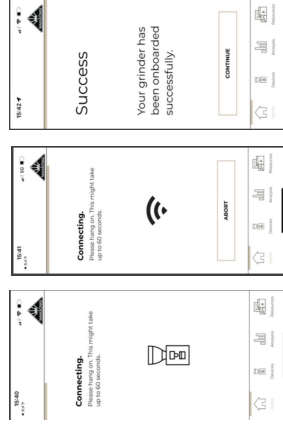
Wi-Fi環境および「Mahlkönig Sync」アプリをダウンロードしたスマートフォンをご用意ください。

※WiFi接続が上手く出来ない場合は
Reset Wifiを実行し1からやり直してください。

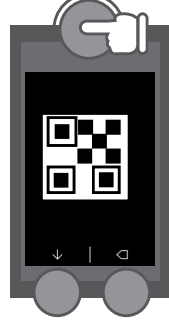
- 1 Run Setup Wizardを選択します。



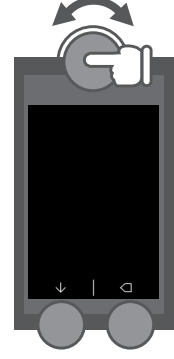
- 3 スマートフォンで読み取り、接続するWiFiを選択し接続してください。



- 2 画面に従い操作をします。
YES ⇒ Acknowledge ⇒ ViaAPP
画面上に接続用のQRコードが表示されます。



- 4 グラインダーに戻り操作します。
日本国内の場合Asia⇒Tokyo



プログラム

■ Mahlkönig Syncアプリについて
本製品は「Mahlkönig Sync」モバイルアプリに対応しています。
アプリを使用することで、以下の機能を利用できます。

- ・オンラインダーの設定
- ・ソフトウェアアップデート
- ・稼働状況および使用状況の確認
- ・Sync対応機器との接続設定
- ・レシビ管理(一部機能)等

なお、接続する機器・ソフトウェアバージョン・通信環境等により、利用可能な機能が異なる場合があります。
また、現時点では、日本国内におけるGbs機能の接続設定および通信動作に関するサポートは行っておりません。
あらかじめご了承ください。



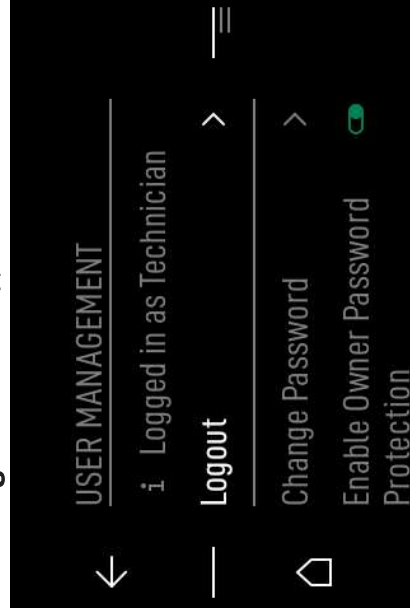
アプリは、iOSとAndroidでダウンロードできます。アプリストアで「Mahlkönig Sync」を検索してください。

■ 個人情報(セキュリティ関連) に関する使用上のご注意

- ・情報はMahlkönigへ登録されます。ラッキーコーヒーマシンでは管理しておりません。
- ・無線通信をご利用の場合は、暗号設定有無にかかわらず電波を使用している関係上、傍受される可能性があります。

お使いのスマートフォンとの接続不良は保証の対象外です。お使いの携帯端末との互換性について責任は負いかねます。
システムが正しく機能するよう、システムを予告なく変更する場合がございます。

・ User Mgmt. ユーザー管理



・ログイン/ログアウト ログイン方法:7ページ参照

※設定終了後はログアウトをしてください。

・パスワードの変更

・パスワードの保護有効/無効設定

・ Info 情報 ※一部機能PASSが必要です。



マシン情報(ハードウェアバージョンコード、ソフトウェアバージョンコード、電子シリアル番号コード、製造日、統計)を表示出来ます。

※本マニュアルの画面や表記は一例です。
バージョンや設定によって表示内容が異なる場合があります。
あらかじめご了承ください。

清掃

毎日の清掃



清掃の前には、電源を切り電源プラグをコンセントから抜いてください。

で注意

1 以下の部品をブラシで清掃してください。

- ・吐出口
- ・フィルターホルダー
- ・スタートボタン
- ・フィルターホルダーサポート
- ・フィルターホルダーサポート固定ネジ

2 トレーを本体から前方に引き抜いてください。

3 外装とトレイを湿ったタオルで拭き清掃してください。

■吐出口清掃

1 吐出口を取付け部から下側に引き、取り外してください。

2 ブラシを使って、吐出口を清掃してください。

溜ったタオルで清掃し、その後十分に水気をふき取ってください。

※吐出口の表面を損傷しないように注意してください。
細かい擦り傷があると、コーヒー粉が傷に付着してグラインド量が安定しない可能性があります。

■ホッパー清掃

※ホッパーにコーヒーの油分が付着すると安定したグラインドに悪影響を与えます。

1 ホッパーシャッターをスライドし、閉じてください。
豆流入口に残っている豆が無くなるまで挽いてください。

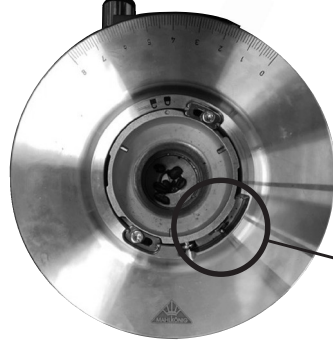
2 マイナスドライバーを使用してホッパー固定ネジを外します。

3 ホッパーを反時計回りに回転させ、上に引き上げて取り外します。
一時的に豆を別の容器に移してください。

4 ホッパー内側の油分を乾いたタオルでふき取ります。

5 ホッパーを豆流入口に取り付けます。取り付けする際には、ホッパーを所定のくぼみにしっかりと取り付けてください。

6 ホッパーを豆流入口に軽く押して、時計回りに回転させ、本体に固定します。



7 マイナスドライバーを使用してホッパー用固定ネジを時計回りに回して固定します。

定期清掃（週1回推奨）

#873766 URNEX グラインダー専用洗剤 Grindz

グラインダー刃の清掃

- 1、グラインダー内部に残っているコーヒーを捨ててください。
- 2、Grindzをキャップ1杯分約35g用意します。
- 3、1番粗い挽き目でGrindzを挽いてください。
- 4、コーヒー豆を使用しGrindzが完全に無くなるまで挽いてください。

使用方法



#873769 URNEX 豆ホッパー洗剤 Sprayz

豆ホッパー内部の油分が落ちない場合

- 1、ホッパーを取り外して、内部の豆を取り除いてください。
- 2、ホッパーにSprayzをスプレーしてください。
- 3、清潔なタオルで引き取ってください。
- 4、すべてふき取った後、ホッパーを戻してください。

使用方法



故障診断

故障診断

機械が故障した場合、または機械に異常を感じた場合は、直ちに使用を中断し、販売店に連絡の上、その指示に従ってください。

修理を依頼される場合、次の事柄をご確認の上ご連絡ください。

発生日時、発生時の状況（どのような時に発生したか）、具体的な症状

また、修理を依頼される前に、次の事柄をご確認ください。

故障症状	確認事項	処置
グラインダーが音を立てるが、豆を挽かない	粉が詰まっていないか？	ホッパーシャッターを閉じてパージボタンを長押し、調整ダイヤルで粗くグラインドされるようになりましたらメッシュを調整してください。
メッシュが細かくならない	グラインドディスクが消耗しているか、新たに調整する必要があります。	メッシュ調整カリブレーションを実施してください。（10ページ参照）
グラインド量が安定しない	吐出口が詰まっている。 グラインダー内部に粉が滞留しすぎている。	吐出口を取り外して、清掃してください。
ホッパーが取り付けできない	豆流入口に豆が溜まっている。	豆流入口から豆を取り除いてください。
粉がポルタフィルターの中央に落ちない	吐出口が正しく調整されていない。	吐出位置をポルタフィルターの合わせて正しく調整してください。（4ページ参照）
重量検知が安定しない	水平で安定した台の上で稼働させているか。近くに振動しているものはないか	重量検知カリブレーションを実施してください。（10ページ参照）
AGSAエラー表示	刃の間に豆がある状態でメッシュを過度に細かくしたか	ホッパーシャッターを閉じてパージボタンを長押し、調整ダイヤルで粗くグラインドされるようになりましたらメッシュを調整してください。

■最大許容運転サイクルを超えると、安全装置が作動する場合がございます。

グラインダーには過電流防止遮断機があり、過電流が起きた時にグラインダーの電気回路を遮断して使用不可になります。グラインダーを復旧させるには電源をOFFにしてリセットボタンを押してください。

また、グラインダーにはモータープロテクターがあり、モーターが過度に熱くなった場合に電源が切れる仕様になっています。モーターが冷え次第、運転を再開できるようになります。

	MAHLKÖNIG コーヒーグラインダー
モデル	E80W GbS
外形寸法 (mm)	幅 234/ 奥行 338 / 高さ 370 (ホッパー取付時：高さ633)
重量 (約)	18kg (ホッパー含む)
ホッパー容量 (約)	1.8kg
電源：消費電力	単相 100V：50/60Hz 620/860W
能力	6～8 g/s ※110μm
最大豆挽き時間	3sec ON/3sec OFF

注意：上記の仕様は、品質向上のため予告なしに変更されることがありますのでご了承ください。

[illegible]

[illegible]

製品保証書

型式	機番		保証期間
お客様様	お名前	様	お買上げ日より1カ年
	ご住所 〒		お買上げ日
	電話 () —		* 年 月 日
*販売店名			
住所			
電話 () —			

本書はお買上げ日から上記期間中に故障が生じた場合に、本書下記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。詳細は下記をご参照ください。ご販売店さまへ：*印欄は必ず記入してお渡しください。

無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。無料修理をご依頼になる場合には、お買上げ店にお申し付けください。
- 保証期間内でも次の場合には有料にさせていただきます。
 - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による、故障及び損傷。
 - (ロ) お買上げ後の取付け場所の移送、輸送、落下などによる故障及び損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷その他の天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷。
 - (ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
 - (ト) 遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する費用。
- この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後5年です。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
 - * この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買上げの販売店にお問い合わせください。

ラッキ-ジョ-ヒ-マジン 株式会社

事業所については
こちらをご覧ください

